



2021年8月11日

各位

会社名 勤次郎株式会社
 代表者名 代表取締役 加村 稔
 執行役員社長
 (コード: 4013 東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員管理本部長 田中 慎一
 (TEL. 052-249-9200)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月10日の2020年12月期決算発表時に開示した業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年12月期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する四半期 純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------------------|-------|-------|-------|--------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 4,415 | 827 | 827 | 574 | 55円09銭 |
| 今回修正予想 (B) | 3,800 | 606 | 600 | 420 | 40円31銭 |
| 増減額 (B - A) | △615 | △221 | △227 | △154 | |
| 増減率 (%) | △13.9 | △26.7 | △27.4 | △26.8 | |
| (参考) 前期連結実績 (2020年12月期) | 3,432 | 562 | 511 | 329 | 40円48銭 |

※ 当社は2020年8月15日付で、普通株式1株につき5株の株式分割を行っておりますが、2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

売上については、オンプレミス事業において、新型コロナウイルス感染症が収束せずに引き続き影響を受けており、パッケージ売上、コンサルサポート売上ともに来期への案件の先延ばしが発生しているという状況が続いていることから、売上は当初想定を下回る見通しです。

利益については、オンプレミス事業の売上が当初想定を下回る見通しであり、また、新型コロナウイルス感染症のリスクを考慮して費用を保守的に見積もっていたものの、売上の減少をカバーするには至らない見通しであることから、当初想定を下回る見通しです。

このような状況のもと、2021年2月10日の2020年12月期の決算発表時に開示した業績予想を見直すことと致しました。

なお、当該予想は、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束の状況や時期などの要因により大きく変動する可能性があります。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示致します。

以上